



2021年度 第3回例会(Webinar) 「ポストコロナを見据えた債券投資の理論と実践」

公式CPD：2.0単位
＜その他＞

COVID-19の世界的拡大により、人々の行動様式は大きく変化してきました。昨今ではワクチンの普及により収束の兆しも見えていますが、依然として先行きは不透明であり、予見し難い状況にあります。パンデミック、自然災害、あるいは金融危機といった危機的状況においては、資産価格そのものだけでなく、市場流動性や金融政策といった要素も短期間で大きく変動しますが、こういった状況において既存の債券投資理論はどの程度普遍的に適用可能なのでしょうか。また、実際に現在の債券市場をどのように読み解き、今後の動向をどのように予想することが可能なのでしょうか。このような疑問点について、マクロ的な観点を交えて考察していただきます。

◆日時 : 2021年8月5日(木) 18:00 ~ 20:00

※例会のWebinar化に伴いまして、当日参加が難しい方のために、録画動画の再放送を実施します。再放送を視聴の場合も当日参加と同様に出席と見做して公式CPD単位を取得可能ですので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。再放送の日程は次の通りです。

【 8月19日(木) 18:00 ~ 20:00 】

再放送の参加方法等は前日18日(水)の正午までに改めてご案内いたします。

◆会場 : ZoomによるWebinar開催(定員 先着500名)

◆講師 : シニア債券ストラテジスト/シニア・マーケットエコノミスト
井上 健太 氏(三菱UFJモルガン・スタンレー証券)

◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(7月26日(月)頃掲載予定)。

◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

また、今回は事前質問も募集いたします。事前質問はreikai@actuaries.jp宛にメールでお送りください。

講師プロフィール

井上 健太 氏

井上氏は、2002年4月に国際証券(現在の三菱UFJモルガン・スタンレー証券)に入社され、マクロ経済調査業務(為替・国際金融)を担当されてきました。

2012年6月にUniversity of California, Santa Cruzにて博士号を取得されました。

クオントの手法を融合した最先端の経済・統計分析、計量モデルやシミュレーションを駆使した金利見通しや投資戦略の立案を得意とし、日経ヴェリタスの人気調査でもトップクラスの評価を受けておられます。

現在はシニア債券ストラテジスト/シニア・マーケットエコノミストとして米国経済・金融市場分析、債券投資・ポートフォリオ戦略を担当されています。